

市民病院における停電の発生について

1 経過

令和6年11月28日午前7時30分頃、全館停電が発生し、その後、午前8時36分に東北電力からの電力受入れが復旧、8時54分に自家発電機2基が稼働、9時50分に1基追加し自家発電機3基が稼働し、午前10時に電力復旧を確認した。

この間、各部署のリーダー等が集合し対策本部を立ち上げ、2度の本部会議の中で、現状確認と今後の対応方針を決定した。

2 診療対応等

- 停電の間、確実に電源が必要な医療機器は装備している停電用バッテリーと無停電電源装置により電源を確保
- 予定していた手術（16件）は、不測の事態を想定し全件延期
- 外来診療は休診し、緊急の服薬のみ対応（当日の外来の予約患者数は550名）
- 停電発生により停止した救急患者の受入れは正午に再開
- 入院患者（約500名）への影響は特になし
- 翌29日は全て通常どおり

3 原因

当院の電力は、東北電力からの供給と自家発電機の2系統で運用しているが、現在稼働を停止している自家発電機1基の不具合によるものと想定している。

4 今後の対応

不具合が想定される自家発電機のメーカーによる調査は、翌29日に開始しており、できるだけ早期に原因を究明し、今後このようなことを起こさないよう改善策を検討してまいりたい。